

京都府大山崎町とジェイコムウエストが 「災害時等における緊急放送に関する協定」を締結 J:COM チャンネル(地デジ 11ch)で災害情報等の緊急放送を提供



< 牧野克好京都みやびじょん局長(左)と山本圭一大山崎町長(右) >

株式会社ジェイコムウエスト(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:西森 英樹)は、2018年5月14日(月)、京都府大山崎町(町長:山本 圭一)と、台風や地震などの災害が発生した際や災害発生のおそれがある場合に、放送事業者から市民の皆さまに対して避難勧告等の緊急情報を提供する「災害時等における緊急放送に関する協定」を締結いたしました。

この協定により、災害や緊急を要する事態発生時において、大山崎町からジェイコムウエストに緊急情報の放送要請があった場合、ジェイコムウエストがサービスエリア内で放送しているコミュニティチャンネル「J:COM チャンネル」(地デジ 11ch)を通じて市民の皆さまに告知や情報提供を行います。放送では、「J:COM チャンネル」の画面上で災害時等の情報をテロップや L 字画面で表示することで、お住まいの地域の情報を、よりわかりやすく迅速にお伝えいたします。

ジェイコムウエストでは、地域の情報をエリアごとに放送できるコミュニティチャンネルの特長を活かし、地域行政の皆さまと災害時の放送に関する協定の締結を推進するとともに、今後も、地域メディアならではの取り組みを通じて、地域の皆さまの安心・安全なまちづくりに貢献して参ります。

< 締結する協定の概略 >

1. 協定名 「災害時等における緊急放送に関する協定」
2. 協定者
 - (1) 大山崎町長 山本 圭一
 - (2) 株式会社ジェイコムウエスト 代表取締役社長 西森 英樹
 - (3) 株式会社ジュピターテレコム 関西メディアセンター長 坂見 嘉哉
3. 締結日 2018年5月14日
4. 締結方法 文書による締結

<視聴の概要>

今回の協定の締結により、大山崎町からの緊急情報をご覧になれる J:COM チャンネルの放送概要は以下のとおりです。

視聴可能エリア	京都府京都市、長岡京市、向日市、大山崎町 ※一部地域を除きます
チャンネル	「J:COM チャンネル」(地デジ 11ch)
視聴可能世帯数	約 288,000 世帯(うち大山崎町約 2,100 世帯) ※2018 年 1 月末現在
視聴可能な世帯	J:COM の有料サービスの加入・未加入を問わず、J:COM のネットワークが接続されている建物にお住まいであれば、無料でご視聴いただけます

<放送画面のイメージ> ※画像はイメージです。実際の映像とは異なります



① スクロールテロップ

規模の小さな災害などの場合、番組の放送画面はそのまま、画面上段に気象庁の情報が自動的に表示され、下段には大山崎町からの情報を表示します。



② L字画面

大規模な災害が発生した場合は、画面が目立つようにL字型に切り替えて表示されます。
※上段と下段の表示内容は①のスクロールテロップと同じ

「J:COM チャンネル」について

「J:COM チャンネル」は、地域のイベントや行政情報、安全・安心に役立つ防災情報など地域に根差したコンテンツ満載のオリジナルチャンネルです。地域のニュース番組『デイリーニュース』を通じて行政の動きや街の出来事を取り上げ、地域の今を伝えます。また台風や地震などの災害時には地域に必要な情報を即座に発信します。地域イベントやスポーツ大会の生中継など徹底的に地域にこだわったチャンネルです。
(チャンネル番号:地上デジタル 11ch)

株式会社ジェイコムウエストについて

株式会社ジェイコムウエスト(本社:大阪府大阪市、代表取締役社長:西森 英樹)は、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県の関西地区 2 府 2 県で、ケーブルテレビ、高速インターネット接続、固定電話、電力、モバイル等を提供しているケーブルテレビ運営会社です。2017 年 4 月より大阪ガスの取次事業者として J:COM ガスを提供しています。株式会社ジュピターテレコム(J:COM)のグループ会社として、先進性のある、高品質な情報・エンターテインメントの提供を通じ、地域社会の発展に寄与することを目指しています。